

次期京都市生活安全基本計画策定に向けて

《市民アンケート調査の調査項目及び基礎調査（案）の内容について》

1 市民アンケート調査及び基礎調査概要

2021年度以降の取組の柱となる次期京都市生活安全基本計画（以下「次期計画」という。）の策定に向け、市民意識や市民ニーズ等を把握するため、また、基礎的データを収集分析するとともに、他都市比較、事例調査を行うため、市民アンケート調査及び基礎調査研究を行い、現行の計画の点検及び次期計画の在り方などを検討するための基礎資料とする。

2 市民アンケート調査について

対 象：18歳以上の京都市民3,000人

※ 住民基本台帳及び外国人登録データから無作為抽出

方 法：回答様式への記入方式（郵送）

内 容：別紙参照

〔アンケート調査項目作成の主な視点〕

- ・ 前回調査（中間見直し時）の項目で経年比較を行うものは基本的には踏襲
- ・ 昨年開催の審議会での御意見等を踏まえ、より詳細な分析が行えるよう、「属性」に関する設問をより詳細なものに変更
- ・ 国や京都府等の最近のアンケート調査項目を参考に、選択肢項目を見直し
- ・ 観光客の増加に伴う訪日外国人のマナー違反、サイバー関連、一昨年より被害が多発している特殊詐欺、京都市における刑法犯認知件数の3割を占める自転車盗など、最近の社会情勢についての市民意識等を把握できるよう設問を再検討
- ・ 京都市の防犯・事故防止に関する取組の認知度の把握

分析方法：単純集計・クロス集計で実施

3 基礎調査研究について

基礎的データを収集分析するとともに、他都市比較、事例調査を行うなど、基礎調査研究を提案・実施する。

※想定される調査

- ・ 国や京都府などのアンケート調査、国や京都府を含む他都市（政令市、中核市）の生活安全基本計画、次期計画に掲載する基礎的データ、京都市の地位構造の変化、先進事例調査など
- ・ 「人と場所」に関するデータ
 - 人口（年齢、性別、地域）、世帯数（世帯人員、家族類型、高齢者・児童の有無）、観光旅行者（個人・団体、日帰・宿泊、外国人、修学旅行）、地域状況（土地利用、住宅形態）など
- ・ 犯罪や事故に関するデータ
 - 刑法犯認知件数・犯罪検挙人数、特殊詐欺の発生状況、インターネット空間における犯罪状況などの犯罪情勢、交通事故情勢（交通事故発生件数・被害者状況・事故発生状態など）
- ・ その他、地域コミュニティに関するデータなど

4 実施スケジュール

2019年

9～10月頃：公募型プロポーザル方式により委託業者募集，選定，契約

11～12月頃：市民アンケート調査票送付，回収

2020年

1～3月頃：集計，分析

●属性について

- ・性別
- ・年齢
- ・職業
- ・家族構成
- ・居住地域（行政区）
- ・居住年数

- ・性別（「男性」「女性」の選択肢だけでなく、空欄を設けるか「わからない」の選択肢を追加するか、もしくは、自由記述にするか対応）
- ・年齢
- ・職業（専業主婦（主夫）か、市内・市外に勤めているかわかるよう選択肢に入れる）
- ・家族構成（高齢者がいるか、子どもがいるかなど被害に遭う可能性のある人がいるかわかるような選択肢で）
- ・居住地域（行政区）
- ・居住年数
- ・居住形態（持家が借家か、マンションか一軒家か）
- ・普段の移動手段（電車、バスなどの公共交通機関、車、バイク、自転車、徒歩）※更問として、車・バイク・自転車駐車の際、カギをかけるかを問う。

- ・近所付き合いの程度（ある・挨拶程度・ない）

●犯罪や迷惑行為に関する安心・安全について

問1 あなたやあなたの家族が犯罪にあり可能性について、どのようにお感じですか。日常の行動範囲内（自宅周辺、市内の通勤・通学、買物等で行く地域）で当てはまるものをお答えください。（○は1つだけ）

1. 非常に高くなった 2. 高くなった 3. 変わらない 4. 低くなった

5. 非常に低くなった 6. わからない

問2 問1で「非常に高くなった」「高くなった」と答えた方へおたずねします。犯罪が発生する可能性が高くなったと感じる理由はどれですか。（○はいくつでも）

1. 全国的に凶悪な事件が多発しているから

2. 不審者が多くなったような気がするから

3. 日常の行動範囲内で実際に犯罪が発生し、身近に不安を感じるから

4. 人目につきにくい環境が増えたから（H21は「街中に暗がりや見通しが悪い場所など死角が増えたから」）

5. 地域社会の連帯感が希薄になったから

6. 人々の規範意識やモラルが低下したから

7. 人々の防犯意識が希薄になったから

8. 犯罪が多様化、巧妙化してきたから

9. 頼れる相談相手がいないから（H21 犯罪の増加に対し、「警察の対応が追いついていないと思うから」）

10. その他（H21はその他「景気が悪くなったから」）

問3 犯罪や犯罪行為に関して、あなたが日頃、特に不安に思われていることは何ですか。（○はいくつでも）

1. 暴行・傷害などの生命・身体にかかわる凶悪犯罪

2. 空き巣、ひったくりなどの財産をねらう犯罪

3. DV やストーカー行為などの犯罪（H27 新規選択肢）

4. 性暴力被害（H27 新規選択肢）

5. SNS を利用した犯罪（H27 新規選択肢）

6. 覚醒剤・大麻・危険ドラッグなどの薬物問題

7. 特殊詐欺や悪質商法などの詐欺

8. インターネットを利用した犯罪（H27 新規選択肢）

9. 組織犯罪（暴力団、来日外国人犯罪組織等）

10. 子どもを狙う犯罪 11. 未成年者による非行や犯罪

12. いたずら電話、落書き 13. 違法駐車、放置自転車

14. 放火や火遊び 15. その他 16. 特にない

問4 あなたや周りの人が犯罪にあらうかもしれないと不安を感じる場所はどこですか。（○はいくつでも）

1. 繁華街 2. 駅やその周辺 3. 路上・通学路

4. 電車やバスなどの乗り物の中 5. エレベーター 6. 駐車場・駐輪場

7. 公園 8. 自宅やその周辺 9. インターネット空間

10. 学校や幼稚園など 11. スーパーなどの店舗内

12. その他 13. 特にない

問1 あなたやあなたの家族が犯罪にあり可能性について、どのようにお感じですか。日常の行動範囲内（自宅周辺、市内の通勤・通学、買物等で行く地域）で当てはまるものをお答えください。（○は1つだけ）

1. 非常に高くなった 2. 高くなった 3. 変わらない 4. 低くなった

5. 非常に低くなった 6. わからない

問2 問1で「非常に高くなった」「高くなった」と答えた方へおたずねします。犯罪が発生する可能性が高くなったと感じる理由はどれですか。（○はいくつでも）

1. 全国的に凶悪な事件が多発しているから

2. 不審者が多くなったような気がするから

3. 日常の行動範囲内で実際に犯罪が発生し、身近に不安を感じるから

4. 訪日外国人が増えたから

5. 様々な情報が氾濫し、それが容易に手に入るようになったから

6. 地域社会の連帯感が希薄になったから

7. 人々の規範意識やモラルが低下したから

8. 人々の防犯意識が希薄になったから

9. 高齢者を狙った特殊詐欺が多発しているから 10. インターネットを用いたサイバー犯罪など、多様化、巧妙化してきたから

11. 警察官や地域の防犯ボランティアの姿が見えないから

12. その他（ ）

問3 犯罪や迷惑行為に関して、あなたが日頃、特に不安に思われていることは何ですか。（○はいくつでも）

1. 暴行・傷害・殺人などの生命・身体にかかわる凶悪犯罪

2. 空き巣、ひったくりなどの財産をねらう犯罪

3. DV やストーカー行為などの犯罪

4. 性暴力被害

5. SNS などインターネットを利用する中で受ける被害（個人情報・画像流出・出会い系サイト等での被害など）

6. 覚醒剤・大麻・危険ドラッグなどの薬物問題

7. 特殊詐欺や悪質商法などの詐欺

8. 暴力団による組織犯罪

9. 訪日外国人急増に伴うマナー違反

10. 子どもを狙う犯罪 11. 未成年者による非行や犯罪

12. いたずら電話、落書き 13. 違法駐車、放置自転車

14. 放火や火遊び 15. その他（ ） 16. 特にない

問4 あなたや周りの人が犯罪にあらうかもしれないと不安を感じる場所はどこですか。（○はいくつでも）

1. 繁華街 2. 駅やその周辺 3. 路上・通学路

4. 電車やバスなどの乗り物の中 5. エレベーター 6. 駐車場・駐輪場

7. 公園 8. 自宅やその周辺 9. インターネット空間

10. 学校や幼稚園など 11. スーパーなどの店舗内

12. その他（ ） 13. 特にない

問5 あなたや周りの人が犯罪にあわないために、日頃心がけていること、取り組んでいることは何でしょうか。（○はいくつでも） 1. 戸締り・鍵かけを必ずしている 2. 鍵を二重にしたり、センサーライトを付けたりしている 3. 防犯ガラス、防犯フィルムにしている 4. 地域での挨拶・声かけをしている 5. 夜間外出時は明かりをつけたままにしている 6. 来客があった場合も身元が確認できるまでドアを開けないようにしている 7. 自宅まわりに防犯カメラを設置している 8. 警備会社と契約している 9. 防犯グッズ（防犯ブザーなど）を携帯している 10. ひったくりにあわないよう対策している 11. 危ない場所（暗い夜道など）には近づかないようにしている 12. 子どもの送迎をしている（あなた自身が送迎してもらっている） 13. スマートフォンやインターネットの使い方に気をつけている 14. 犯罪に気をつけるよう家族と話し合っている 15. 子どもの見守り活動や自治会のパトロールに参加している 16. 防犯に関する警察や行政からの広報を注意して見ている 17. その他 18. 特にない	問5 あなたや周りの人が犯罪にあわないために、過去1箇月の間に次のようなことに取り組みましたか。（当てはまるものに○）※1箇月以上前から既に組みんでいるものがある場合も引き続き取り組んだとして○をしてください。 1. 家の戸締り、車や自転車等の鍵かけを必ず行った（なかった・1回・2回以上・毎日必ず） ※家、車、バイク、自転車で細別して問う。 2. 地域での挨拶・声かけをした（なかった・1回・2回以上・毎日必ず） 3. 夜間外出時は家の明かりをつけたままにした（なかった・1回・2回以上・毎回している） 4. 来客があった場合も身元が確認できるまでドアを開けないようにした（なかった・1回・2回以上・毎回している） 5. 犯罪に遭わないよう防犯ブザーを携帯するなど具体的な対策について家族と話し合った（なかった・1回・2回以上） 6. 防犯ブザーの携行やひったくり防止のため自転車の前かごにネットを張ったり、鞆を道路側に持たないなどの防犯対策を取った（なかった・1回・2回以上・毎回している） 7. 子どもの送迎をした（あなた自身が送迎してもらった）（なかった・1回・2回以上） 8. 携帯電話やスマートフォンで、迷惑メール受信拒否、SNSの友達自動追加拒否などの設定をした（していない・している） 9. 子どもの見守り活動や自治会のパトロールに参加した（なかった・1回・2回以上） 10. 防犯に関する警察や行政からの広報を注意して見た（なかった・1回・2回以上）
	問6 あなたは過去1箇月の間に、次のようなことがありましたか。（当てはまるものに○） 1. 家の戸締りをせずに外出した（なかった・1回・2回以上） 2. 鍵をかけずに駐車した（なかった・1回・2回以上）※車、バイク、自転車に細別して問う 3. イヤホンで音楽等を聴きながら歩いた（なかった・1回・2回以上） 4. 携帯電話やスマートフォンを操作しながら歩いた（なかった・1回・2回以上） 5. 自分の住所や名前等個人情報が載っている郵便物等を裁断せずにそのまま捨てた（なかった・1回・2回以上） 6. 車内やお店などで、自分の持ち物を置いたままその場から離れた（なかった・1回・2回以上） 7. 午後10時以降にひとりで帰宅した（なかった・1回・2回以上） 8. 知らないところからの電話やメール等に応対・返信した（なかった・1回・2回以上） 9. 鞆を車道側に持った、鞆を開けたまま人が密集する場所に入った（なかった・1回・2回以上）
	問7 特殊詐欺（「振り込み詐欺」（還付金詐欺、架空請求詐欺など）と「それ以外の特殊詐欺（金融商品等取引名目の詐欺など）の総称）」に対するあなたの意識について、最も近いものはどれですか。（○は1つだけ） 1. 自分は被害に遭わないと思う 2. どちらかといえば自分は被害に遭わないと思う 3. どちらかといえば自分は被害に遭うかもしれないと思う 4. 自分は被害に遭うかもしれないと思う
	問8 問7で「1. 自分は被害にあわないと思う」「2. どちらかといえば自分は被害に遭わないと思う」と答えた方 なぜそう思いますか。（○はいくつでも） 1. 知らない番号の電話には出なかったり、不審な電話はすぐ切るから 2. 騙されない自信があるから 3. 詐欺の手口をよく知っているから 4. 家族で合言葉を作るなど、日頃から話し合っているから 5. 特殊詐欺対策機能付電話の導入など、被害に遭わないよう対策を講じて

		いるから 6. 自分一人で判断せず，誰かに相談するから 7. 自分には関係ないことだから 8. その他（ ） 9. 特に理由はない 10. わからない
		問9 特殊詐欺に関する情報をどこで知りましたか。（○はいくつでも） 1. テレビ・ラジオの広報 2. 新聞・雑誌の広報 3. 市民しんぶんや回覧板などでの広報 4. 公共施設などでのポスター掲示・チラシ配架 5. ホームページ上での啓発 6. 警察官などによる戸別訪問 7. 街頭での啓発活動 8. SNSによる発信 9. 各種イベント 10. その他（ ）
		問10 京都市も含め全国的に人口の減少傾向が続き，高齢者（65歳以上）の人口割合が増加，子ども（14歳以下）の人口割合が減少しており，今後，もさらにこの傾向が続くと予想されます。あなたは，これらによって，どんな影響があると思いますか。（当てはまるもの全てに○） ※京都市の推計人口 1,469,295人（平成30年12月1日現在），65歳以上408,406人・14歳以下350,796人（平成30年10月1日現在）【平成22年それぞれ同日比較 1,474,514人，65歳以上338,682人，14歳以下323,688人】 1. 高齢者をねらった犯罪（特殊詐欺）が増える 2. 子どもをねらった犯罪（連れ去りなど）が増える 3. 空き家や空き店舗が増え犯罪者に利用される 4. 防犯活動の担い手が高齢化し，後継者不足が問題になる 5. これらの影響があるとは感じない 6. その他（ ）
		問11 それでは，犯罪や迷惑行為の被害に遭わないために，安心安全対策をすべき主体はどれだと思いますか。（当てはまるもの全てに○） 1. 個人・家族 2. 町内会・自治会等地域団体 3. 地方自治体 4. 警察 5. その他（ ）
		問12 安心安心の取り組みとして，次のどれがよいと思いますか。（○は3つまで） 1. 自分が被害に遭わないように，防犯情報などを自ら積極的に収集するなど安全対策を取る 2. 家族や周りの人が犯罪の被害に遭わないよう気を付けたり，話したりする 3. 町内会や自治会でパトロールや防犯教室を行う 4. 行政や警察でのパトロールや防犯教室，取締を強化する 5. 行政，警察等が地域の各種イベント等での被害に遭わないための情報を発信する 6. 行政が定期的に安心安全情報を発行・配信する 7. 防犯カメラの設置台数を増やす 8. 警察の巡回を増やす 9. 今のままで良い 10. その他（ ）
●交通事故に関する安心・安全について		
問6 あなたやあなたの家族が交通事故にあう可能性について，どのようなにお感じですか。（○はいくつでも） 1. 非常に高くなった 2. 高くなった 3. 変わらない 4. 低くなった 5. 非常に低くなった 6. 変わらない	問13 あなたやあなたの家族が交通事故にあう可能性について，どのようなにお感じですか。（○はいくつでも） 1. 非常に高くなった 2. 高くなった 3. 変わらない 4. 低くなった 5. 非常に低くなった 6. 変わらない	
問7 あなたが特に不安を感じる交通事故とは，どのようなものですか。（○は3つだけ） 1. 自動車の危険な運転が原因の事故 2. バイクの危険な運転が原因の事故 3. 自転車の交通法規やマナーを守らないことが原因の事故	問14 あなたが特に不安を感じる交通事故とは，どのようなものですか。（○はいくつでも） 1. 自動車の危険な運転が原因の 交通事故（あおり運転含む） 2. バイクの危険な運転が原因の 交通 事故 3. 自転車の交通法規やマナーを守らないことが原因の 交通事故	

4. 歩行者の危険な行動が原因の事故 5. 欠陥車や整備不良が原因の事故 6. ながら運転（スマートフォン操作やイヤホン使用）が原因の事故 7. 飲酒運転が原因の事故 8. 居眠り運転が原因の事故 9. 若者の運転が原因の事故 10. 一定の病気等が原因の事故 11. 危険ドラッグなどの薬物使用が原因の事故	4. 歩行者の危険な行動が原因の交通 事故 5. 欠陥車や整備不良が原因の交通 事故 6. ながら運転（スマートフォン操作やイヤホン使用）が原因の交通 事故 7. 飲酒運転が原因の交通 事故 8. 居眠り運転が原因の交通 事故 9. 高齢者が当事者の交通事故（加害・被害いずれの場合も含む） 10. 一定の病気等が原因の交通 事故 11. 危険ドラッグなどの薬物使用が原因の交通 事故
問 8 日常生活で、交通事故にあわないよう、日頃あなたが心がけていること、取り組んでいることは何でしょうか。（○はいくつでも） 1. スピードの出しすぎに注意する 2. 運転中に横断者を見かけたら停車する 3. 運転中は車間距離を保つ 4. ドライバーにはお酒を進めない（出さない） 5. 道を横断するときは左右を確認する 6. 子どもの手をつないで歩く 7. 夜間に外出するときは反射材などを付ける 8. かさを差したり、スマートフォンをしながら自転車に乗らない 9. 自転車の幼児用座席に子どもを乗せているときは、子どもにヘルメットをかぶらせている 10. 自転車に乗るとき、「自転車及び歩行者専用」の標識がない場合、道路の左側を走行する 11. 横断歩道を渡るようにしている	問 15 日常生活で、交通事故にあわないよう、日頃あなたが心がけていること、取り組んでいることは何でしょうか。（○はいくつでも） 1. スピードの出しすぎに注意する 2. 運転中に横断者を見かけたら停車する 3. 運転中は車間距離を保つ 4. ドライバーにはお酒を 飲ませない （出さない） 5. 道を横断するときは左右を確認する 6. 子どもの手をつないで歩く 7. 夜間に外出するときは反射材などを付ける 8. かさを差したり、スマートフォンをしながら自転車に乗らない 9. 自転車に子どもを乗せるときは、子どもにヘルメットをかぶらせている 10. 自転車に乗るとき、「自転車及び歩行者専用」の標識がない場合、道路の左側を走行する 11. 横断歩道を渡るようにしている
問 16 高齢運転者による交通事故の割合が増加している中、 高齢運転者の事故を防ぐために、あなたが重要だ と思うことは何でしょうか。（○は3つまで） 1. 高齢運転者の身体機能のチェックの強化 2. 安全運転のための運転技術講習の実施 3. 認知検査結果に基づく運転免許証の自主返納の促進 4. 病気や運転に関する相談窓口の充実 5. 運転免許証自主返納者への支援内容及び広報の充実 6. 交通ルールの遵守等呼び掛ける啓発活動の実施 7. 安全運転サポート車の普及・啓発 8. 高齢者の移動手段確保に向けた公共交通網の整備 9. その他（ ） 10. 特にない	問 16 高齢運転者による交通事故の割合が増加している中、 高齢運転者の事故を防ぐために、あなたが重要だ と思うことは何でしょうか。（○は3つまで） 1. 高齢運転者の身体機能のチェックの強化 2. 安全運転のための運転技術講習の実施 3. 認知検査結果に基づく運転免許証の自主返納の促進 4. 病気や運転に関する相談窓口の充実 5. 運転免許証自主返納者への支援内容及び広報の充実 6. 交通ルールの遵守等呼び掛ける啓発活動の実施 7. 安全運転サポート車の普及・啓発 8. 高齢者の移動手段確保に向けた公共交通網の整備 9. その他（ ） 10. 特にない
● 犯罪被害者支援について	
問 9 あなたや周りの方が巻き込まれたことのある犯罪について当てはまるものをお答えください。（○はいくつでも） 1. 巻き込まれたことはない 2. 殺人・強盗 3. 暴行・傷害などの身体犯 財産をねらう罪（窃盗や特殊詐欺など） 4. 性暴力被害 5. SNS を利用した犯罪 6. DV やストーカー行為 7. インターネットを利用した犯罪 8. 交通事故 9. その他	問 17 あなたや周りの方（家族、親戚、交際相手や友人）が、これまでに（過去5年間に）次のような犯罪に巻き込まれたことはありますか（○はいくつでも） 1. 巻き込まれたことはない 2. 殺人・強盗 3. 暴行・傷害などの身体犯 3. 財産をねらう罪（窃盗など特殊詐欺以外） 4. 財産をねらう罪（特殊詐欺） 5. 性暴力被害 6. SNS を利用した犯罪 7. DV やストーカー行為 8. インターネットを利用した犯罪 9. 交通事故 10. その他（ ）
	問 18 問 17 の犯罪に巻き込まれたことがあるのは誰ですか。 1. あなた自身 2. 家族 3. 親戚 4. 交際相手 5. その他の友人・知人
問 10 問 9 で選択肢 2 から 9 に○をされた方にお聞きします。犯罪に巻き込まれたときに、どこに相談にいきましたか。（○はいくつでも） 1. 警察 2. 市役所・区役所、学校 3. 弁護士・法テラス 4. 民間支援団体 5. 親族・友人 6. 医療機関 7. 相談窓口がわからなかった 8. 相談していない 9. 自分が巻き込まれたわけではないので相談先までは把握していない	問 19 問 17 で回答された犯罪に巻き込まれたときに、どこに相談にいきましたか。（○はいくつでも） 1. 警察 2. 市役所・区役所 3. 学校 4. 弁護士・法テラス 5. 犯罪被害者支援センターなどの専門機関 6. 親族・友人 7. 医療機関 8. 民間支援団体 9. 相談窓口がわからなかった 10. 相談していない

	問 20 各種の被害に遭ったときの相談機関で知っているものはありますか。（○はいくつでも） 1. 京都市（くらし安全推進課） 2. （公社）京都犯罪被害者支援センター（京都市犯罪被害者総合相談窓口） 3. 京都府警察（犯罪被害者支援室，京都ストーカー相談支援センター－KSCC） 4. 京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター（京都SARA） 5. 京都市こころの健康増進センター 6. 京都市消費生活総合センター 7. 京都市男女共同参画センター 8. 京都府暴力追放運動推進センター
	問 21 あなたが、レイプ、ストーカー行為，配偶者からの暴力などの性犯罪等の被害にあった場合，誰かに打ち明けたり相談したりしますか。（○は1つだけ） 1. 家族や親戚 2. 友人・知人 3. 民間の専門家や専門機関（弁護士・弁護士会，カウンセラー・カウンセリング機関） 4. 医療関係者（医師，看護師など） 5. 学校関係者（教員，養護教諭，スクールカウンセラーなど） 6. 行政の相談窓口 7. 警察の相談窓口 8. 打ち明けたり相談することができかわからない
●地域による防犯・交通事故防止について	
問 11 地域（自治会・町内会など）で，防犯・事故防止に限らず，特に大切だと思う分野は何でしょうか。（○は3つだけ） 1. 防犯・迷惑行為の追放 2. 交通安全の取組 3. 子どもの見守り活動 4. 青少年の健全育成 5. 防災・防火の取組（消防訓練など） 6. ごみ減量・リサイクル運動 7. まちの美化運動（ゴミ出しのルール形成・遵守，落書き消し・ゴミ拾いなど） 8. 美しいまち並み形成運動やガーデニング・緑化などに対する顕彰 9. 各種福祉活動（高齢者，障害者，子育て支援など） 10. 親睦活動（運動会，夏祭り，地蔵盆など） 11. その他	問 22 地域（自治会・町内会など）活動で，特に大切だと思う活動は何か。（○は3つだけ） 1. 防犯・迷惑行為の追放の取組 2. 交通安全の取組 3. 子どもの見守り活動 4. 青少年の健全育成 5. 防災・防火の取組（消防訓練など） 6. ごみ減量・リサイクル運動 7. まちの美化運動（ゴミ出しのルール形成・遵守，落書き消し・ゴミ拾いなど） 8. 美しいまち並み形成運動やガーデニング・緑化などに対する顕彰 9. 各種福祉活動（高齢者，障害者，子育て支援など） 10. 親睦活動（運動会，夏祭り，地蔵盆など） 11. その他（ ）
問 12 あなたは，地域（自治会・町内会など）の人々が防犯・事故防止面で協力する必要性を感じますか。（○は1つだけ） 1. 感じる 2. どちらかといえば感じる 3. どちらかといえば感じない 4. 感じない 5. わからない	問 23 あなたは，地域（自治会・町内会など）の人々が防犯・交通事故防止面で協力する必要性を感じますか。（○は1つだけ） 1. 感じる 2. どちらかといえば感じる 3. どちらかといえば感じない 4. 感じない 5. わからない
問 13 あなたは，地域（自治会・町内会など）の人々による防犯・事故防止面の活動に参加していますか。（○は1つだけ） 1. 参加している 2. 参加していない	問 24 あなたは，この1年間の間で地域（自治会・町内会など）の人々による防犯・交通事故防止面の活動に参加していますか。（○は1つだけ） 1. よく参加している 2. 時々参加している 3. ほとんど参加しない 4. まったく参加しない
	問 25 問 24で「1.よく参加している」「2.時々参加している」と答えた方，どんな活動に参加されていますか。（自由記述）
問 14 問 13で「1.参加している」と答えた方におたずねします。地域防犯活動をさらに強化するには，どのようなことが求められますか。（○は3つだけ） 1. 地域防犯活動の人員募集などの広報を強化する 2. 社会人やPTAなどの現役世代が地域防犯活動に参加する 3. 学生が地域防犯活動に参加する 4. 地域にある企業や大学が活動に参加もしくは支援する 5. 行政や警察が犯罪情勢等活動の参考となる情報を提供する 6. 地域防犯活動に対する行政からの人的，財政的支援を充実させる 7. 地域の交番など警察との連携を強化する	問 26 問 24で「1.よく参加している」「2. 時々参加している」と答えた方におたずねします。地域防犯活動・交通事故防止活動をさらに強化するには，どのようなことが課題だと思えますか。（○は3つだけ） 1. 地域防犯活動への人員募集などの広報の強化 2. 社会人やPTAなどの現役世代の活動への参加 3. 学生の活動への参加 4. 地域にある企業や大学の活動への参加もしくは支援の強化 5. 行政や警察による犯罪情勢等活動の参考となる情報の提供方法・機会の増加 6. 活動に対する行政からの人的，財政的支援の充実 7. 地域の交番など警察との連携強化

H27 中間見直し時		H31 実施予定
8. 市民一人一人の防犯意識を高める 9. わからない 10. その他	8. 市民一人一人の防犯意識の高揚 9. 活動従事者育成の仕組みの構築 10. わからない 11. その他（ ）	
問 15 問 13 で「2. 参加していない」と答えた方におたずねします。どのような地域活動であれば参加してもよいと思いますか。（○は3つだけ） 1. 正式に団体に所属しなくても参加できる 2. 当番や役職を強制されずに参加できる 3. 活動が自分や家族の安全に直接繋がる 4. 趣味やレジャーの延長で参加できる 5. 職場や学校の活動の一環として参加できる 6. 親子や友人同士などで参加できる 7. 体力づくりや健康増進に繋がる 8. 景品や割引券などのメリットがある 9. 活動内容を警察等から表彰される 10. 参加したいと思わない 11. その他	問 27 問 24 で「3. ほとんど参加しない」「4. まったく参加していない」と答えた方におたずねします。どのような地域活動であれば参加してもよいと思いますか。（○は3つだけ） 1. 正式に団体に所属しなくても参加できる 2. 当番や役職を強制されずに参加できる 3. 空いた時間に活動できる 4. 活動が自分や家族の安全に直接繋がる 5. 趣味やレジャーの延長で参加できる 6. 職場や学校の活動の一環として参加できる 7. 親子や友人同士などで参加できる 8. 体力づくりや健康増進に繋がる 9. 景品や割引券がもらえるなどのメリットがある 10. この中にはない（参加したいとは思わない） 11. その他（ ）	
● 京都市の安心・安全（防犯・交通事故防止分野における）の取組について【新設項目】		
	問 28 京都市の安心・安全（防犯・交通事故防止分野）に関する次の取組について、知っていますか。 1. 安全ネット継続応援事業（学区内で自主的な活動を展開する団体（安心安全ネットワーク）に対する活動支援事業（補助金交付，防犯活動支援物品の貸出など）） （知っている・知らない） 2. 行政，警察，地域住民，事業者の方々と連携して安心安全の取組を行う「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」（知っている・知らない） 3. 地域団体（自治会や町内会等）を対象に，防犯カメラ設置に当たり経費を一部補助する制度 （知っている・知らない） 4. 運転免許自主返納者に対する特典交付（500 円相当のギフトカード）（知っている・知らない） 5. 犯罪被害者への支援（生活資金の給付，一時的な住居の提供等）（知っている・知らない） 6. 特殊詐欺被害防止のための広報啓発（知っている・知らない） ※知っている場合，次のうち，どれを知っているか。（リーフレットの発行，ポスター掲示，市バスアナウンス，京都市のホームページ，京都府警のホームページ，Facebook・Twitter での情報発信）	
● 安心・安全（防犯・交通事故防止分野における）を実現するための総合的な取組について		
問 16 犯罪や迷惑行為，事故などの問題に関して，市に取組を強化してほしいと思うことは何でしょうか。（○は2つだけ） 1. 啓発活動，講習や研修を充実することによる人材育成の推進 2. 正しい交通ルールとマナー実践の呼びかけ，違法駐車 の指導，放置自転車撤去などによる，交通安全対策の推進 3. 地域やボランティア団体による防犯・交通安全活動などの市民の自主的活動への支援 4. 公共空間や道路における犯罪や事故の防止に配慮した環境づくりの推進 5. さまざまな年齢層，さまざまな立場に応じた，対象別施策の推進 6. 犯罪や事故発生時など，いざというときのための情報収集体制や通報システムなど緊急連絡体制の整備 7. 犯罪被害者への支援や，社会全体で犯罪被害者等を支えるために，啓発や教育活動を推進する 8. その他	問 29 犯罪や迷惑行為，事故などの問題に関して，市に取組を強化してほしいと思うことは何でしょうか。（○は2つだけ） 1. 啓発活動，講習や研修を充実することなどによる 地域活動を行う 人材の育成推進 2. 正しい交通ルールとマナー実践の呼びかけ，違法駐車 の指導，放置自転車撤去などによる，交通安全対策の推進 3. 地域やボランティア団体による防犯・交通安全活動などの市民の自主的活動への支援 4. 公共空間や道路における犯罪や事故の防止に配慮した環境づくりの推進 5. さまざまな年齢層，さまざまな立場に応じた 防犯対策，交通安全対策等 の推進 6. 犯罪や事故発生時など，いざというときのための情報収集体制や通報システムなど緊急連絡体制の整備 7. 犯罪被害者等への支援や，社会全体で犯罪被害者等を支えるために，啓発や教育活動を推進する 8. その他（ ）	
「日常生活における防犯・交通事故防止」についてご意見・ご要望がありましたら，ご自由にお書きください。（自由記述）		